

## 基本情報

指標番号  
3352

### 名称

周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率：弁膜症手術（弁置換術、弁形成術）

### 分母

弁膜症手術（弁置換術、弁形成術）が行われた症例

### 分子

手術実施日の翌々々日（手術実施日+3）に抗菌薬（推奨薬剤かどうかは問わない）が投与されていない症例数

### 指標群

周術期抗菌薬予防投与

### 意義

周術期抗菌薬の適切な使用（投与期間：24時間以内停止）をみるプロセス指標

### 年度

2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

### 必要データセット

DPC 様式 1,EF ファイル

## 指標の定義算出方法

### 分母の定義

1. 解析期間に入退院した症例を対象とする。
2. このうち、様式1の手術名1の点数表コードに以下のいずれかが含まれる症例。

診療行為コード	基本漢字名称	Kコード	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
150141010	弁形成術（1弁のもの）	K5541	○	○	○	○	○	○	○
150279510	弁形成術（2弁のもの）	K5542	○	○	○	○	○	○	○
150279610	弁形成術（3弁のもの）	K5543	○	○	○	○	○	○	○
150399710	胸腔鏡下弁形成術（1弁のもの）	K554-21					○	○	○
150399810	胸腔鏡下弁形成術（2弁のもの）	K554-22					○	○	○
150406410	胸腔鏡下弁形成術（1弁のもの）（内視鏡手術用支援機器を用いて行った場合）	K554-21					○	○	○
150406510	胸腔鏡下弁形成術（2弁のもの）（内視鏡手術用支援機器を用いて行った場合）	K554-22					○	○	○

診療行為コード	基本漢字名称	Kコード	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
150141410	弁置換術（1弁のもの）	K5551	○	○	○	○	○	○	○
150141610	弁置換術（2弁のもの）	K5552	○	○	○	○	○	○	○
150141710	弁置換術（3弁のもの）	K5553	○	○	○	○	○	○	○
150387210	経カテーテル大動脈弁置換術（経心尖大動脈弁置換術）	K555-21				○	○	○	
150387210	経カテーテル弁置換術（経心尖大動脈弁置換術）	K555-21							○
150387310	経カテーテル大動脈弁置換術（経皮的動脈弁置換術）	K555-22				○	○	○	
150387310	経カテーテル弁置換術（経皮的動脈弁置換術）	K555-22							○
150399910	胸腔鏡下弁置換術（1弁のもの）	K555-31					○	○	○
150400010	胸腔鏡下弁置換術（2弁のもの）	K555-32					○	○	○
150423850	経カテーテル肺動脈弁置換術	K555-22						○	
150423850	経カテーテル弁置換術（経皮的肺動脈弁置換術）	K555-23							○

3. このうち、手術実施日に下記抗菌薬（注射抗菌薬）が投与されている（EFファイルの薬剤情報の点数コードに、下記抗菌薬いずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる）症例。【抗菌薬（抗真菌・抗ウイルス・抗結核剤などは除く）表】

薬価基準コード7桁	分類名	投与経路	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
611*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
612*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
613*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
614*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
615*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
616[1/9][4/5/6]**	主として抗酸菌に作用するもの	注射	○	○	○	○	○	○	○
619*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
624*[4/5/6]**	化学療法剤	注射	○	○	○	○	○	○	○

4. このうち、手術実施日の前日（手術日-1）に抗菌薬（【抗菌薬（抗真菌・抗ウイルス・抗結核剤などは除く）表】参照）が投与されている（EFファイルの薬剤情報の点数コードに、いずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる）症例は分母から除外する。

薬価基準コード7桁	分類名	投与経路	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
611*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
612*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○

薬価基準コード 7桁	分類名	投与経路	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
613*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
614*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
615*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
616[1/9][4/5/6]**	主として抗酸菌に作用するもの	注射	○	○	○	○	○	○	○
619*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
624*[4/5/6]**	化学療法剤	注射	○	○	○	○	○	○	○

5. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

### 分子の定義

- 手術実施日の翌々々日（手術実施日+3）に抗菌薬（【抗菌薬（抗真菌・抗ウイルス・抗結核剤などは除く）表】参照）が投与されていない(薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれていない)症例。

### その他

#### 薬剤一覧の出力

はい

#### リスク調整因子の条件

#### 指標の算出方法

分子÷分母

#### 指標の単位

%

#### 結果提示時の並び順

降順

#### 測定上の限界・解釈上の注意

- 本指標では様式1の手術1（主要手術）のみを対象とする。
- 本指標は2016年度のガイドラインを参照し作成したものであり、それ以前のデータは参考値。

### 参考資料

#### 参考値

#### 参考資料

- 術後感染予防抗菌薬適正使用に関するガイドライン作成委員会, 公益社団法人日本化学療法学会/一般社団法人日本外科感染症学会. 術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン. 2016.